

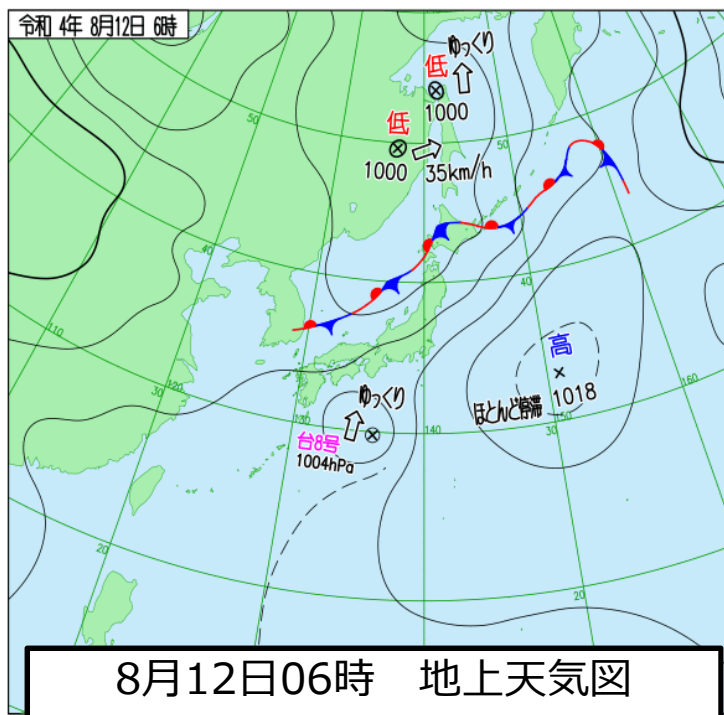
令和4年8月12日

台風説明会資料

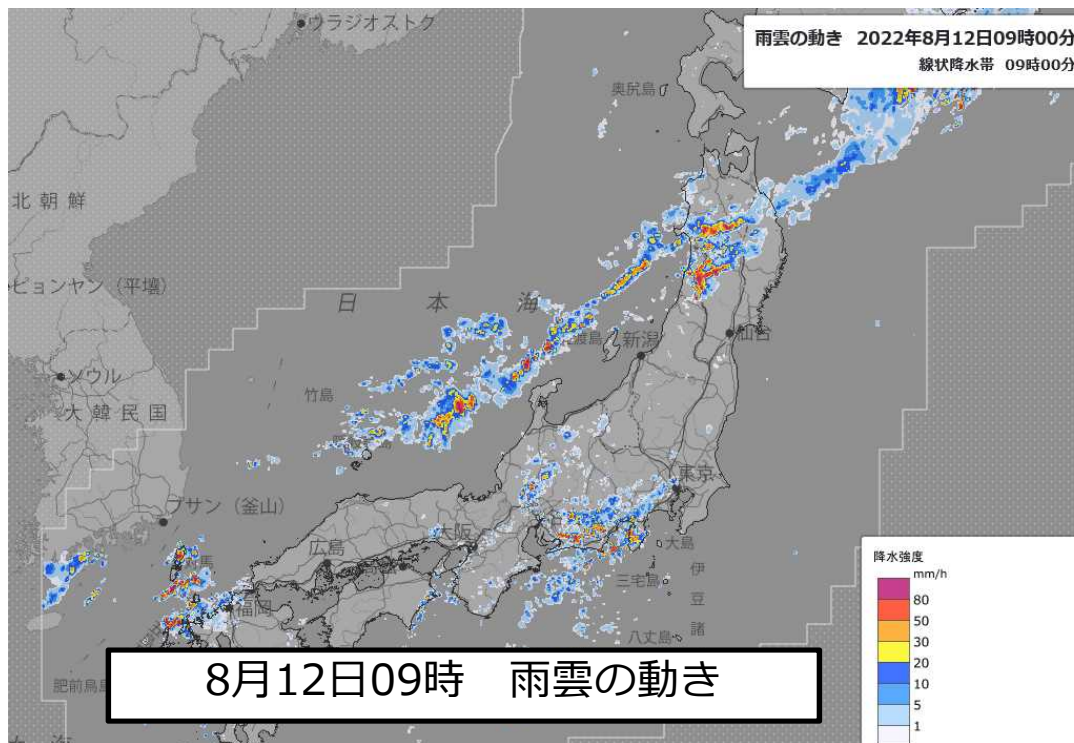
令和4年 台風第8号

この資料は、8月12日11時00分開催の説明会時点の資料です。その時点の予想に基づいて作成したものですので、最新の気象情報は、気象台ホームページから確認ください。

地上天気図と雨雲の動き



台風第8号は、12日9時には日本の南、北緯30度10分、東経136度10分にあつて、ゆっくりした速さで北へ進んでいます。中心の気圧は1004ヘクトパスカル、中心付近の最大風速は18メートル、最大瞬間風速は25メートルで中心の南東側330キロ以内と北西側220キロ以内では風速15メートル以上の強い風が吹いています。



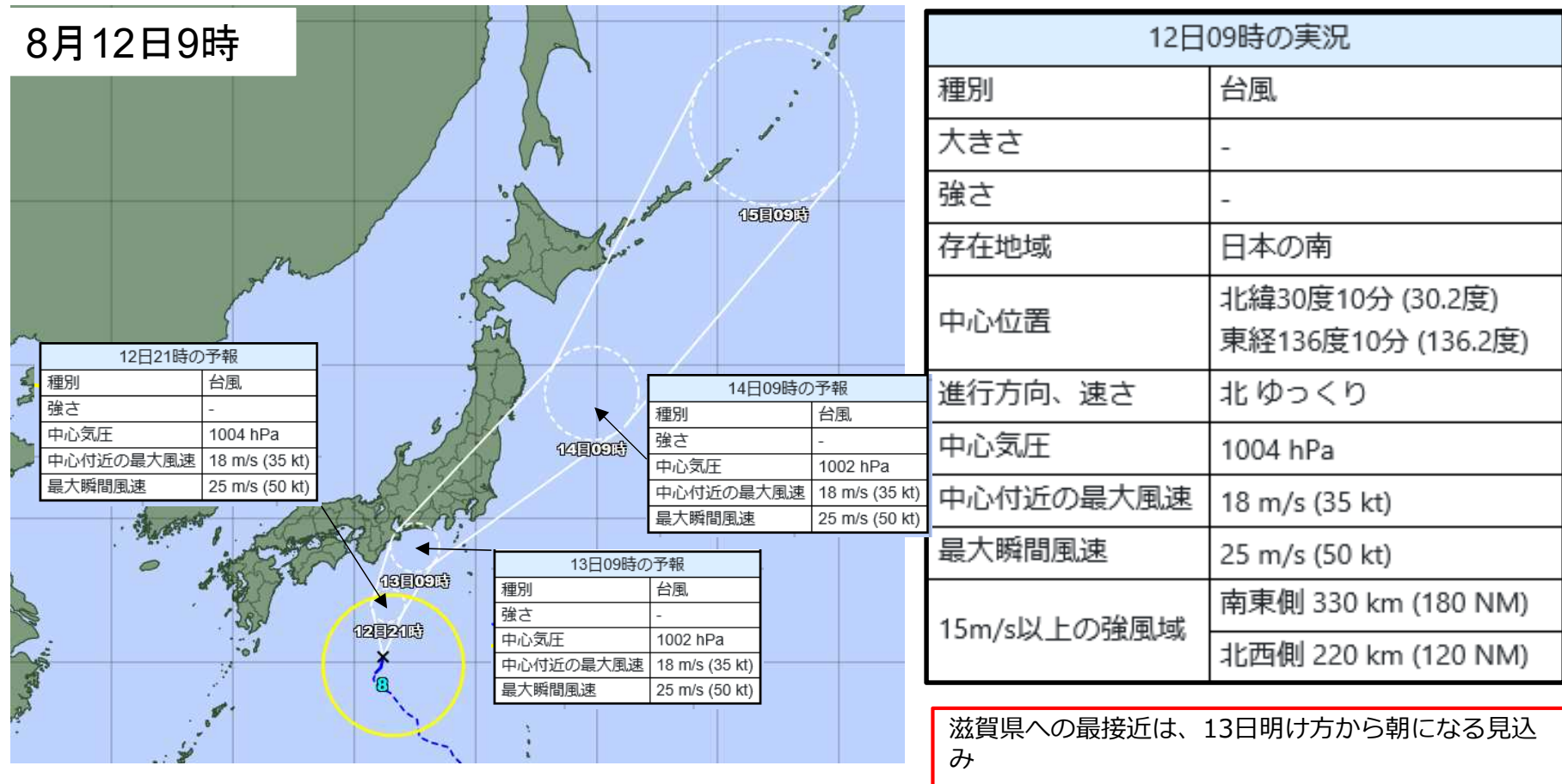
台風第8号の本体や台風周辺の暖かく湿った空気の影響で、大気の状態が不安定となっています。そのため、近畿地方から関東地方太平洋側では、発達した雨雲が所々で観測されています。

今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(天気図: <https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html>)

(衛星画像: <https://www.jma.go.jp/jp/gms/>)

台風第8号の台風進路予想（予報円の中心を通った場合）

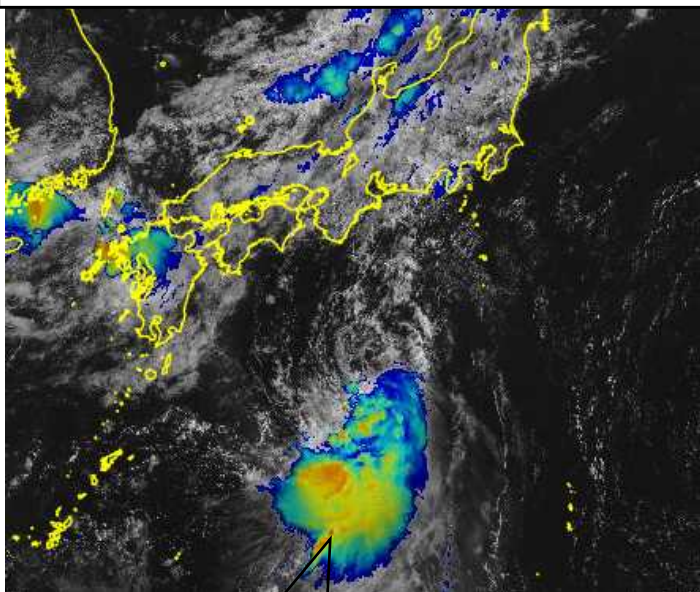


◆ 台風第8号は、日本の南海上を北上し、次第に進路を東よりに変えて、13日は東日本にかなり接近する見込み。

今後の予想を含めた最新の情報は、気象台が発表した気象情報をご利用ください。
（台風情報：<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>）

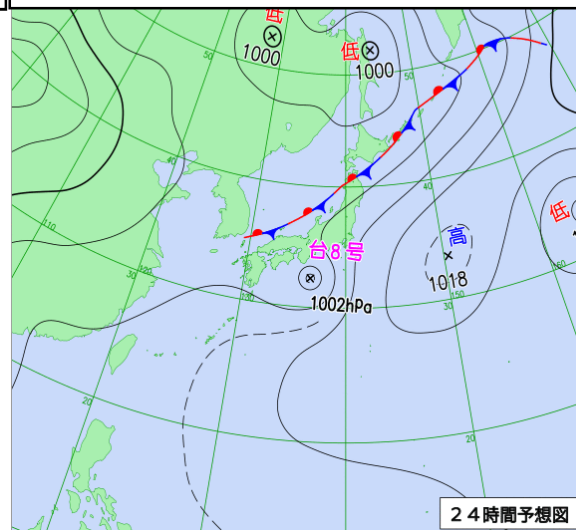
台風の特徴等<予報円の中心を進む場合>

8月12日09時の雲頂強調画像

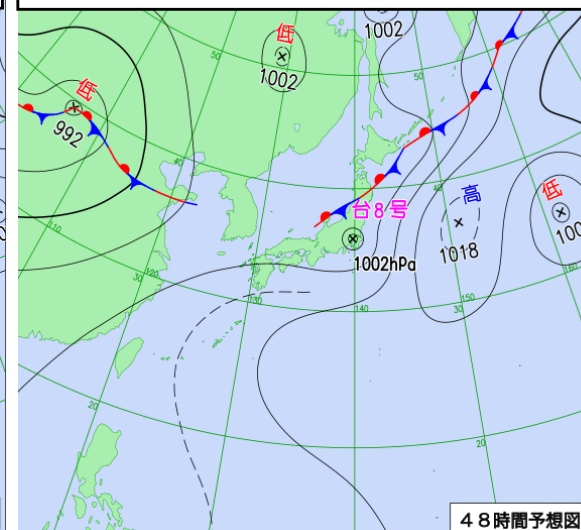


台風周辺では、発達した雨雲が観測されています

8月12日21時の予想



8月13日21時の予想

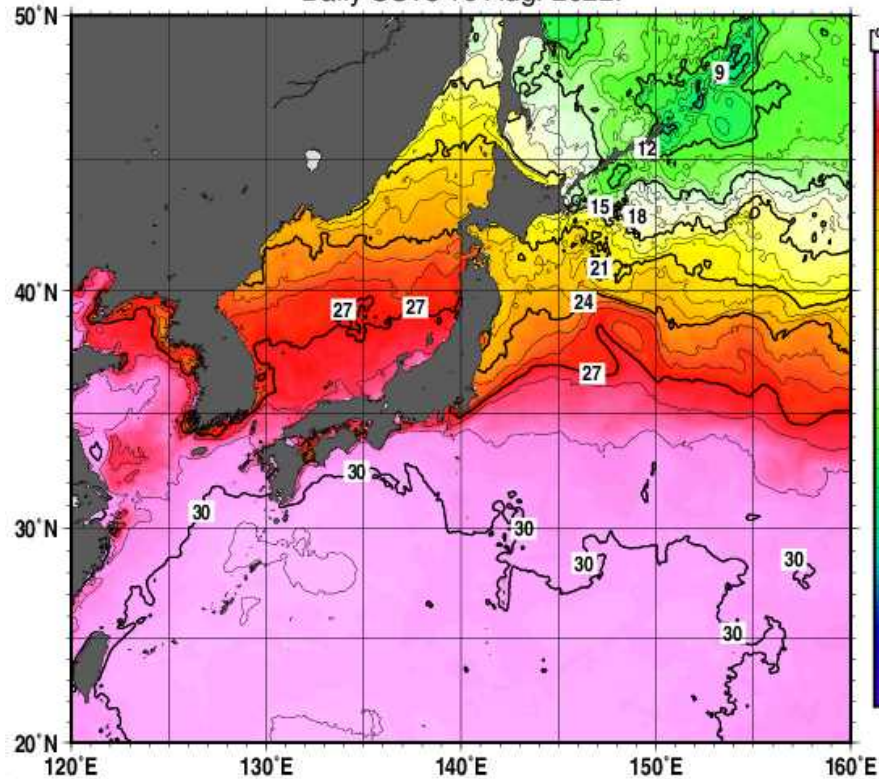


- ◆ 台風第8号は13日明け方から朝に滋賀県に最も接近。
- ◆ 台風第8号や暖かく湿った空気の影響で、13日にかけて大気的不安定な状態が続くでしょう。
- ◆ 12日夜のはじめ頃から13日明け方にかけては、鈴鹿山脈沿いや伊吹山地では、台風を回り込む南東の風が吹き付けるため、降水量が多くなる見込み。
- ◆ 台風周辺では発達した雨雲が観測されています。台風が予報円の西側を進む場合や予想より雨雲が発達した場合は、降水量が多くなる可能性があります。

日本近海の日別海面水温(8月10日)

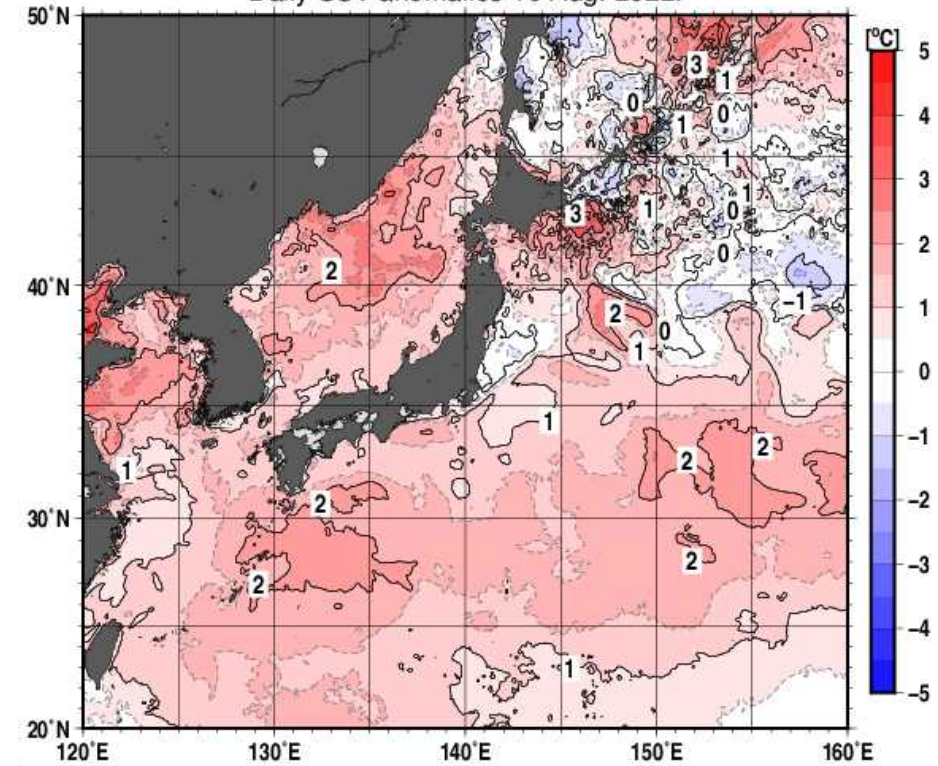
海面水温

Daily SSTs 10 Aug. 2022.



平年差

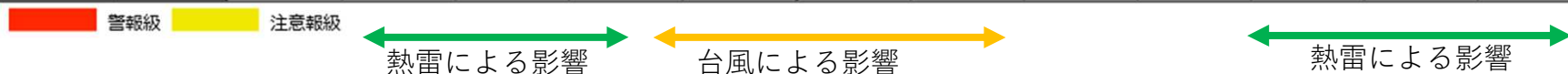
Daily SST anomalies 10 Aug. 2022.



- ◆ 紀伊半島付近では海面水温は29°Cです。
- ◆ 日本付近の海面水温は平年よりも高い状況です。

今後の気象シナリオ（8月12日11時現在 彦根地方気象台）

		12日					13日							
		9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時
		昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く
台風最接近														
大雨(浸水) (ミリ)	北部	5	30	30	30	20	20	15	15	15	30	30	30	15
	南部	5	30	30	30	20	20	15	15	15	30	30	30	15
雷	北部		注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注
	南部		注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注	注
暴風 (メートル)	湖上	6	6	6	5	5	6	8	8	6	5	5	5	5
	陸上	6	6	6	5	5	6	8	8	6	5	3	3	3



<気象要因と注警報の見通し>

- ・日本の南にある台風第8号は13日明け方から朝にかけて滋賀県に最も接近する見込みです。
- ・台風第8号や暖かく湿った空気の影響で、13日にかけて大気的不安定な状態が続くでしょう。
- ・12日昼過ぎから夜のはじめ頃と13日昼過ぎから夜のはじめ頃にかけては、県内の所々で雷を伴って1時間に30ミリの激しい雨の降るおそれがあります。
- ・12日夜のはじめ頃から13日明け方にかけては、鈴鹿山脈沿いや伊吹山地沿いでは、台風を回り込む南東の風が吹き付けるため、降水量が多くなるでしょう。
- ・落雷や突風、急な強い雨に注意してください。
- ・風」13日未明から夜のはじめ頃にかけては強風域に入る予想ですが、注意報級未満の見込みです。

<24時間降水量（12日12時～13日12時）多い所>

北部：80ミリ

南部：80ミリ

<24時間降水量（13日12時～14日12時）多い所>

北部：50～100ミリ

南部：50～100ミリ

<サブシナリオ>

- ・台風が予報円の西側を進む場合や予想より雨雲が発達した場合は、大雨（土砂災害、浸水害）、洪水注意報を発表する可能性があります。

<留意事項>

- ・実況は本シナリオと異なってくる場合があります。気象庁ホームページで最新の台風情報や雨雲の動き、今後の雨を参考にしてください。

防災上の注意・警戒事項等

予報円の中心を通った場合

【今後の気象状況の予想】

- ・台風第8号の滋賀県への最接近は、13日明け方から朝になる見込み。

①雨

- ・滋賀県では、台風や台風周辺の暖かく湿った空気の影響により、南東風の吹き付ける鈴鹿山脈、伊吹山地を中心に降水量が多くなるおそれがあります。

②風

- ・台風通過後に北よりの風が強くなる可能性があります。

<予報円の西側を通った場合>

台風の進路が予想より西側を通った場合は、台風周辺の発達した雨雲が流れ込み、大雨（土砂災害、浸水害）、洪水注意報を発表する可能性があります。

最新の台風進路予報や気象情報に留意願います。

今後の予想を含めた最新の情報の入手先

最新の台風情報・気象情報をご利用ください！

○気象警報・注意報

(大雨、洪水、暴風などによる、災害のおそれを警告・注意するとともに、警報級の可能性を伝える)

<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>

○危険度分布(どこで土砂災害、浸水害、洪水害の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示)

土砂災害 <https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

浸水害 <https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html>

洪水警報 <https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>



気象庁HPのバナーをご利用ください。

○滋賀県の気象情報(気象概況や大雨の見通し)

http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/334_index.html

○台風情報(台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し)

<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html

○指定河川洪水予報

(国や自治体と共同で、あらかじめ指定した河川について区間を決めて水位または流量を示した洪水の予報)

<https://www.jma.go.jp/jp/flood/>

○土砂災害警戒情報

(市町長の避難情報や住民の自主避難の判断を支援するよう、土砂災害への警戒を呼びかける情報)

<https://www.jma.go.jp/jp/dosha/>

○最新の気象データ((雨雲の動き、今後の雨、雨や風の観測データ)

<https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>

<https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/>

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/rank_daily/prerct00.html#pre24h_rct

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/rank_daily/data00.html#mxwsp

○11か国語による防災気象情報の提供

<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>